



企業・団体名	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会東北支部	事業内容	1988年に通商産業省(現経済産業省)の許可を得て設立, 2011年に公益社団法人に認定された消費生活に関するわが国最大の専門家集団。全国に7支部あり, 「消費者被害の未然防止・救済」「消費者啓発・教育」「企業の消費者志向啓発」を柱として, 健全な消費社会の形成を目指し活動しています。		
連絡先	住所	〒 980-0811 仙台市青葉区一番町4-1-3仙台市市民活動サポートセンターレターケース32番			
	Tel	090-4551-5966	9:00~17:00	Fax	022-241-5439 担当者 支部長 大西 二郎
支援可能対象団体	【講師・指導者の派遣】 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 子ども会育成会			支援可能人数	【講師・指導者の派遣】 特に制限なし
支援可能地区	大河原教育事務所管内 北部教育事務所管内 東部教育事務所管内	仙台教育事務所管内 旧栗原地域事務所管内 旧登米地域事務所管内	支援可能時期	【講師・指導者の派遣】 随時受付	
支援分野	【講師指導者の派遣】安全・安心に関すること 環境問題・保全(含む産業廃棄物)に関すること 金融・経済・流通に関すること 情報・通信に関すること その他(消費者市民社会に関すること)				
支援内容	<p>【講師指導者の派遣】</p> <p>① 食生活に関する教育 生きるために食品が重要であることを理解し, 食品ロスをなくす方法を考えます。そのために食品の製造方法及び賞味期限, 消費期限などの表示の内容を理解し, かしこく商品を選ぶ大切さを学びます。</p> <p>② 家電製品の環境に配慮した上手な選び方及び安全な使い方に関する教育 製品の電気使用量を知ることにより, 省エネに取り組むためには, 店頭表示や新聞の折り込みチラシ等の表示内容を理解し, 商品を選ぶ大切さを学びます。また, 家電製品の長所を理解し, 事故に遭わない正しい使い方を学びます。</p> <p>③ プラスチックを例にした環境に関する教育 プラスチックは石油から生まれ, 用途・機能によって色々な種類があることを理解します。そして, プラスチックだけでなく紙類などを含めた廃棄による環境に与える悪影響を理解し, リユース, リデュース, リサイクルの大切さを学びます。</p> <p>④ インターネット, お金に関する教育 インターネットのトラブル事例の内容を参考にして「スマホやケータイを安全に使う」をテーマにオンラインゲームやSNSの使用時のマナー, エチケット, そしてネットでの取引(契約)について学びます。</p> <p>⑤ 消費者市民社会と消費者志向経営について 消費者一人ひとりの行動が, 持続する社会, 環境への影響に関わっていることを学びます。また, 公正で確かな選ぶ目をもった消費行動は, 企業が消費者の権利, 利益, 安全を尊重し, 社会的責任を自覚した事業活動に取り組む消費者志向経営を推進する動機に結び付いていることを理解します。</p>				
過去の支援例	<ul style="list-style-type: none"> ・宮城県立南郷高等学校(「消費者トラブルに巻き込まれないために」, 「卒業後についてのライフプラン「社会に出る前に知っておくべきこと(ワークショップ)」」等) ・宮城県立小松島支援学校(社会人になってからの金の使い方) ・片平児童館児童クラブ(放課後(屋外)での安全・お留守番(室内)での安全) ・仙台白百合女子大学・社会福祉法人仙台白百合会共催の認知症カフェ(白百合カフェ) 				
支援にあたり特記・注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座の内容についてはご相談しながら立案し, 実施いたします。 ・日程についてもご相談の上, 決定させていただきます。 				
業務の紹介やPR	契約, 情報・メディア, 環境, 食生活, 製品安全, 情報などの消費生活に係る幅広い教育プログラムと教育ツールを準備し, 目的に適った授業構成のご提案及び講師の派遣を行う体制を擁しております。				
ホームページ	http://www.nacs.or.jp/touhoku/index.html				